

千畳敷遊歩道

中央アルプスの至宝。
四季の魅力と感動を味わえます。

長野県天然記念物「中央アルプス駒ヶ岳」 千畳敷カール 標高2,612m

菅の台バスセンターからバスとロープウェイを乗り継ぐこと約50分で千畳敷カールへ到着できます。

ここは標高2,612メートルに位置し、氷河期時代の氷河によってカールができました。

現在高山植物の宝庫として楽しめます。マナーを守ってお楽しみください。

●千畳敷カールコース

所要時間／花回廊・約40分

夏から千畳敷カールの高山植物は

6月後半から見頃をむかえます。

紅葉の見頃は、9月下旬から10月上旬で、

しだいに麓へとおりていきます。

■おすすめの服装

足下は運動靴かトレッキングシューズで、
朝夕は冷え込みますので、1枚多めに用意しましょう。

■乗越浄土、極楽平方面へ行かれる方は 登山装備と登山計画書の提出が必要です。

■自然保護の為に協力下さい。

- *ロープ内は、立ち入り禁止です。
- *石、枯木、花などは持ちだし禁止です。
- *千畳敷は、野生動物のすみかです。
ペット類は、持ち込み禁止です。
ペットホテルへ。
- *ゴミの持ち帰りにご協力ください。



チングルマ (7月上旬～8月中旬)



イワツメクサ (7月上旬～9月下旬)



コイワカガミ (6月下旬～8月上旬)



ヒメウスユキソウ (7月上旬～8月中旬)
[中央アルプスだけに咲く固有種]



シナノキンバイ (7月上旬～8月中旬)



チシマギキョウ (7月下旬～8月下旬)



アオノツガザクラ (7月上旬～8月下旬)



ミヤマクロユリ (6月下旬～8月中旬)



ミヤマシシウド (7月上旬～8月中旬)



ヨツバナオガマ (7月中旬～8月下旬)



見どころ

- 春 カール内はまだ雪が残り4月、5月は山岳スキーマニアで賑わいます。ショウジョウバガマやミヤマキンボウゲが咲き出します。
- 夏 うだる様な下界の暑さに比べ、千畳敷カールは爽やかな別天地。下界では見ることの出来ない可憐な花畑がカール内に広がります。
- 秋 千畳敷カールでは9月中旬頃山頂部分が色づき、10月初めにかけて、ナナカマド、ダケカンバなどが紅葉します。
- 冬 早ければ10月中旬には初雪が舞い、12月に入ると千畳敷は雪で深く覆われ、厳しくも美しい厳冬期を迎えます。